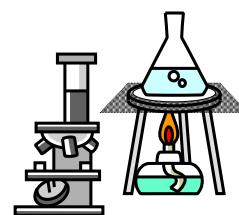


理 科



学習のめあて

- 自然に親しみ、自然の様々な現象に興味・関心を持つ。
- 目的意識を持って観察・実験に取り組み、科学的に調べる能力や態度を身に付ける。
- 観察・実験などを通して、規則性を見出し、関連づけて捉えるなど、科学的な見方考え方を身に付ける。

アドバイス

【授業への取り組み方】

- 1 自然事象に対して、自らの「疑問」から課題を設定する。
- 2 「予想」や「考察」など、自分の考えを書いたり伝えたりできるように努力しよう。
- 3 なぜ、その実験や観察をするのかを考えて取り組み、経過や結果から何がいえるのか、自分で説明できるようにしよう。

【家庭学習の仕方】

- 1 短時間でもよいので、その日の授業をふり返り、習った事柄を必ず確認しよう。
- 2 週に1回程度、復習として補助教材の問題集に取り組もう。
- 3 特に予習は必要はないが、日頃から教科書や資料集に目を通しておこう。
- 4 科学的なニュースに関心を持ち、調べる機会を増やそう。

学習の内容

1 年 生	2 年 生	3 年 生
<ul style="list-style-type: none">○ いろいろな生物とその共通点○ 身のまわりの物質○ 身のまわりの現象○ 大地の変化	<ul style="list-style-type: none">○ 化学変化と原子・分子○ 生物のからだのつくりとはたらき○ 天気とその変化○ 電気の世界	<ul style="list-style-type: none">○ 化学変化とイオン○ 生命の連続性○ 運動とエネルギー○ 地球と宇宙○ 地球と私たちの未来のために